

カネカは世界を健康にする

# 世界が直面している課題に ソリューションプロバイダーとして 価値を創造し続ける

社会的課題の中でも、カネカが事業を通じて特に貢献できる分野を「3つのクライシス」としています。この課題に対してオープンイノベーションなどを通じて、高い付加価値を創造し続けることで、課題解決と持続的な成長を同時に実現していきます。

## カネカは世界を健康にする。

### ESG 経営の進化

カネカの考える ESG  
カネカは実験カンパニー

価値あるソリューションをグローバルに提供することを通じて世界の人々の人生と環境の進化に貢献し存在感のある企業として成長し続ける。



化学を通じて世界の人々の人生と環境の進化に貢献する

### Earthology Chemical Solution

化学素材の無限の可能性を引き出し、持続可能型社会を支え、地球環境と生活の革新に貢献します。

#### Material SU

素材の豊かさを引き出し生活と環境の進化を支える

#### Quality of Life SU

素材の力で生活価値の先端をプロデュースする

### Active Human Life Solution

化学を軸に、食と医療を一つにとらえ、人々に健康で活力のある人生をもたらす革新的なソリューションを提供します。

#### Health Care SU

革新医療がより多くの患者に届けられる世界を創る

#### Nutrition SU

食と健康に革新をもたらす

## KANEKA thinks “Wellness First”.

### 「3つのクライシス」 社会的課題の解決

#### 環境・エネルギー

すべての人が自然の恵みを楽しみ、クリーンで持続可能な資源とエネルギーを使える社会を実現する

#### 食糧

すべての人に安全・安心で栄養価の高い食糧が行きわたり、作り手側も幸せな社会を実現する

#### 健康

すべての人が適切な医療サービスにアクセスでき、健康で生き生きと輝き続ける社会を実現する

省エネルギー

海洋汚染防止

社会インフラ

情報化

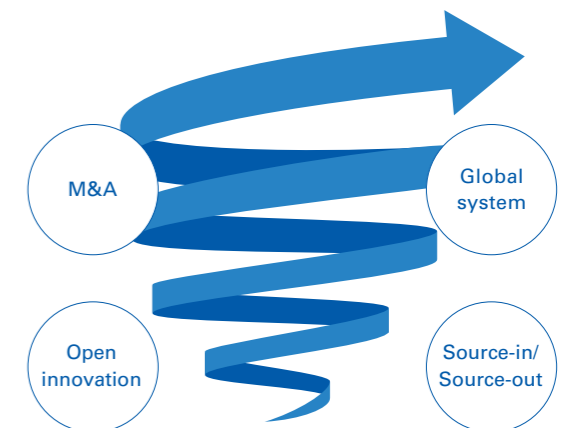
食糧生産支援

健康増進

医療高度化

### 付加価値の創造

経営システムの変革に加え、長期ビジョンの実現にはM&A等による非連続の成長が不可欠です。また、自前主義を捨ててオープンイノベーションによる他社技術を起点とした技術革新や事業・製品のクラスター化等を進めることで、先端技術の獲得や新規事業開発のスピードアップを図り、付加価値を生み出し続けていきます。



異業種技術の組合せ

カネカの変革の歴史

# 時代の変化を認識し 絶え間ない変革と成長を実現

カネカグループは1949年の創業以来、人と技術の創造的融合により時代や環境の変化を乗り越えて成長を遂げてきました。今後も社会課題、地球課題の解決のために様々な革新的製品で、グローバルに価値を提供していきます。

## 創業

未来につながる基盤事業の確立とグローバル展開の推進

1949 「鐘淵化学工業株式会社」創立

### 基盤事業の確立

- 塩化ビニル樹脂、発酵法ブタノール、モダアクリル繊維、ビーズ法発泡ポリスチレン樹脂等、高分子と発酵技術による基盤事業を続々と企業化。マーガリン・ショートニングなどの食品事業についても積極的に強化(1949～)
- チョコレート用油脂、MBS樹脂、発泡スチレン樹脂などの新規事業創出(1961～)
- 代謝性強心剤バルク「ユビデカレノン(CoQ10)」を発酵法により開発(1977)
- アモルファスシリコン太陽電池、超耐熱性ポリイミドフィルムを開発(1984)



創業時の高砂工業所(兵庫県高砂市)

### グローバル展開の加速

- カネカベルギー、カネカアメリカ、カネカシンガポール、カネカテキサス(現:カネカノースアメリカ)を相次いで設立、世界展開を加速(1970～)
- カネカマレーシア、鐘化諮詢(上海)有限公司(現:鐘化貿易(上海))を設立し、アジアでの事業を拡大(1995～)



カネカベルギー創業当時の遠景



カネカマレーシア

## 第2の創業

社名、経営システムの変更、  
新規事業の立ち上げ続く

- 2004 「株式会社カネカ」に商号変更
- 2009 長期ビジョン策定(KANEKA UNITED宣言/CSR基本方針)

### 革新的な技術・製品の開発

- 機能性食品素材「カネカ・コエンザイムQ10」発売(2002)
- 世界初、ポリアクリレート系反応硬化型テレリック液状樹脂の工業化を皮切りに、ナノコンポジット技術、エポキシ樹脂用新規モディファイヤー、耐熱耐光透明樹脂、超高熱伝導グラファイトシートの開発に成功(2006～)
- 心臓疾患治療用バルーンカテーテル、自社製品では国内最小サイズ開発(2007)
- 100%植物由来の生分解性ポリマーの本格展開開始(2009)



機能性食品素材「カネカ・コエンザイムQ10」



自社製品では国内最小サイズの心臓疾患治療用バルーンカテーテル



100%植物由来の生分解性ポリマー使用例

## 第3の創業

持続可能な社会の実現に貢献する  
ソリューションプロバイダーへ

- 2017 新しい経営システムに刷新
- 2018 企業理念を実現するための行動規範であるESG憲章を制定

### M&A、オープンイノベーション積極展開

- バイオ医薬のEurogentec社を完全子会社化(2016)
- カネカUSイノベーションセンター設立(2016)
- 薬剤塗布型バルーン技術導入(2017)
- 航空機用複合材事業買収(Kaneka Aerospace)、乳酸菌会社へ出資し、グループ化(2018)



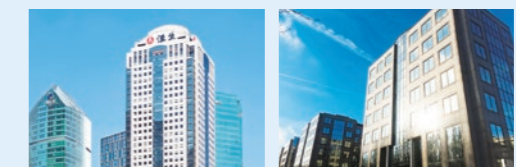
薬剤塗布型バルーン技術導入

航空機用複合材事業買収(Kaneka Aerospace)

乳酸菌会社出資(グループ会社化)

### グローバルに価値を提供

- 台湾鐘化股份有限公司、カネカコリア、カネカサウスアメリカを設立(2011～)
- グループ機能強化のため、アジア統括会社「鐘化企業管理(上海)有限公司」、米州統括会社「カネカアメリカズホールディング」を設立(2012)、欧州統括会社「カネカヨーロッパホールディング」を設立(2015)



アジア、アメリカ、ヨーロッパの各海外統括会社